



心がほっとする時間、それは『幸せな時間』。



先日、全校児童の前で話をする機会があり、今回は、『心がほっとする時間』と言うテーマでいくつかの事例を紹介しました。

○掃除をいつもしっかり行う上級生。それを見て下級生も落ち着いてきれいな竜小にしている。また、新しい掃除場所を任せるときに『はい、わかりました。喜んで。』と笑顔で答えてくれた。

○担任の先生の授業をしっかりと聞き、一生懸命に考えたり、タブレットを活用したり、楽しく学んでいる姿が見られた。

○授業中に隣の机をそっと整理し、机上のプリントをきれいにまとめてくれている姿が見られた。

○なかなか遊びには入れない児童に『〇〇さん一緒に遊ぼうよ。』と声をかけてくれた。（私にもバレーボールしようと休み時間に誘ってくれる児童もいます。）

○みんなが元気になるような気持ちの良いあいさつをいつも心がけている。通勤している人や地域の人にも元気なあいさつをしている。

○自ら『学習をしたい。』という意欲をもって自主的に取り組み、『先生の話をしっかり聞くと、勉強が楽しい。計算や漢字がテストなどで良くできるようになった。』と嬉しそうに言っていた。

○放課後遊んでいる途中だったが、校門近くにあった自転車を進んで移動させ、車が通れるように整理してくれた。

まだまだたくさんあるのですが、こういった一つずつの出来事に会った瞬間は、行動した人もそれを見た人にも幸せな時間をプレゼントしてくれます。毎日の学校生活の中で、児童にはこのような幸せな時間を少しでも多く実感できるように心がけていきたいですし、自らが幸せな時間が作れる行動ができるとうれしいです。また、私も児童の今後の成長を見守っていきたくと強く感じました。

2年ぶりの竜王フェスティバル！

縦割り班で準備を進めてきた『竜王フェスティバル』が6月11日(金)に開催できました。6年生を中心にそれぞれの班でどんなブースを作るかを企画すると共に、会場準備のための道具等の作成分担をしながら進めてきました。今年は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、広い会場設定、手洗いや手指消毒の徹底、ゲームの工夫等、普段の基本的な感染予防に加えて、いろいろな点で感染予防の工夫を最大限に行っての実施となりました。自分たちが作ったゲームで仲間が楽しんでくれていること、また仲間の用意してくれたゲームで自分が楽しめたこと、両方を味わいながらの時間となりました。限られた時間でも、仲間から多くのことを学んだ機会となったようです。



みんなでゲームの準備をしました。



入室前には、手指消毒です。



様々な遊びです

クラブ活動が本格的にスタートです。

クラブ活動の本格的実施となったのが5月31日(月)でした。縦割り活動同様に他学年の児童と交流しながらの楽しい活動となりました。サッカー、ドッジボール、ニュースポーツ、ミニバスケット、バトミントン、昔の遊びやゲーム、家庭科、イラストや折り紙工作、将棋、科学工作、ダンス、外国語の全12種類に4-6年生が所属して実施します。クラブの中には、授業ではなかなかできない活動もあり、終わったときには満足した児童の顔が印象的でした。年間通して5回の活動ですから、限られた時間をより有効に使えるよう楽しんでほしいと思います。



サッカークラブの活動



ノリノリのダンスクラブの活動



ニュースポーツでティーボール実施



バトミントンクラブの活動



科学工作クラブの作品づくり



真剣勝負！将棋クラブの活動

4年生校外学習。たくさんの学びがありました。

4年生の社会科では自分の生活を支えてくれている上下水道、ごみの行方等の学習があります。普段の生活では見ることができない場所での校外学習がいくつも行われます。今回はごみ処理施設や郷土資料館の見学となりました。毎日各家庭から出るごみが収集車で運ばれるまでは知っていても、その先どうなるかわからないものです。また昔の道具も今は見る機会が少なくなっていたこともあり、実際に施設を見学して、新たな発見をした4年生でした。



多くのスタッフが児童のサポートを。

この学校だよりの第1号では多くの竜王小のスタッフの紹介をさせていただきましたが、それ以降も多くのスタッフが追加されて、児童のサポートが行われています。・調理員の望月こす枝さん・学力向上支援スタッフの有泉和美さん・山梨大学の学生ボランティア等が、今現在活躍しているところです。学校生活のいろいろな場面で児童に寄り添いつつ、支えていく活動を行っています。



竜王小学校のホームページは日々の児童の様々な活動、給食献立等、毎日アップしています。是非ご覧ください。